



げん せき きり えん ぎ
幻 想 艶 戯
- 白 玉 弄 -
はく ぎょ ぶ





へえ、あんたが白昼堂々紅魔館を襲った賊ね。

あたいは小町、小野塚小町。

黄泉の国への指先案内人さ！

そう、あんた死んじやったみたいよ。

なんでもスカーレット姉妹の妹の方が

“遊んでる最中にどこかへ消えた。”

レディをほったらかして消えるとは

なんて失礼なヤツだろう。”

とか言ってたらしいわ。

きつと彼女の炎で骨も残さず灰にされたんだらうねえ

あそこの妹の方は遊びに夢中になると我を忘れちゃうから。



それはそうと、あなたの性的欲望は相当なモノね。

普通は死後魂だけの存在になると自我がなくなって

生前の記憶や姿が保てなくなってしまふものなのだけど

想いが強すぎると稀に魂だけの存在になっても

生前の記憶や姿のままですらわれるコトがあるのよ。

発見された紅魔館の住民はみんな

激しく犯された後だったって「文々。新聞」に

書かれていたわ。

あなたがやったんだらう？



あたいで良ければ少し相手になるよ☆

冥界まではまだ随分掛かるしよ。

知らないのかい？

この川幅は渡る者の生前の財産で決まるのよ。

あんたの財産はすずめの涙程しかなかったし

代わりに出してくれる友人や家族もいなかったから、

しばらくはこのままよ。

でも、あたいに身体で払うってんなら

もう少し早く着くかもしれないと思ってるね。

船の操縦？

ああ、そのことなら大丈夫。

河童の妖怪に発明家がいるね

自動運行できるように改造してもらったのよ。



そうと決めれば膳は急げだね！
なんだい、もうガチガチじゃないか。
あいたいも久しぶりだからすごい興奮してる…。

それじゃ、頑張って気持ちよくしてね☆









飲んぱら
んぱら

んぱら

んぱら
んぱら
んぱら

んぱら
んぱら

んぱら
んぱら
んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら

んぱら











「...」
「...」
「...」

「...」
「...」

約束通り
の通り
の通り
の通り

「...」
「...」
「...」

「...」
「...」
「...」

「...」



止まって下さい！

ここから先は立ち入り禁止ですよ！

この先のお屋敷は冥界の最高権力者である

“西行寺幽々子”様の持ち物で、

一般には公開されておりません。

なるほど。


たった今、冥界に着いたばかりで大きな建物が目に付いて訪ねて来たというわけですね。

私ですか？

私は魂魄妖夢。ここ「白玉楼」の御庭番をしております。

他にも炊事、洗濯と、年中暇なしです。

フニ
フニ



ん？この白い玉ですか？

これは“半霊”と言いまして、私の半身のようなモノです。
私の一族は“半人半霊”。人間と幽霊のハーフなのです。

あっ！ちよつと何するんですかっ!？

やめっ、やめて下さいっ!

半身なので、感覚がリンクしているんですからっ!

あっ！思い出したっ!

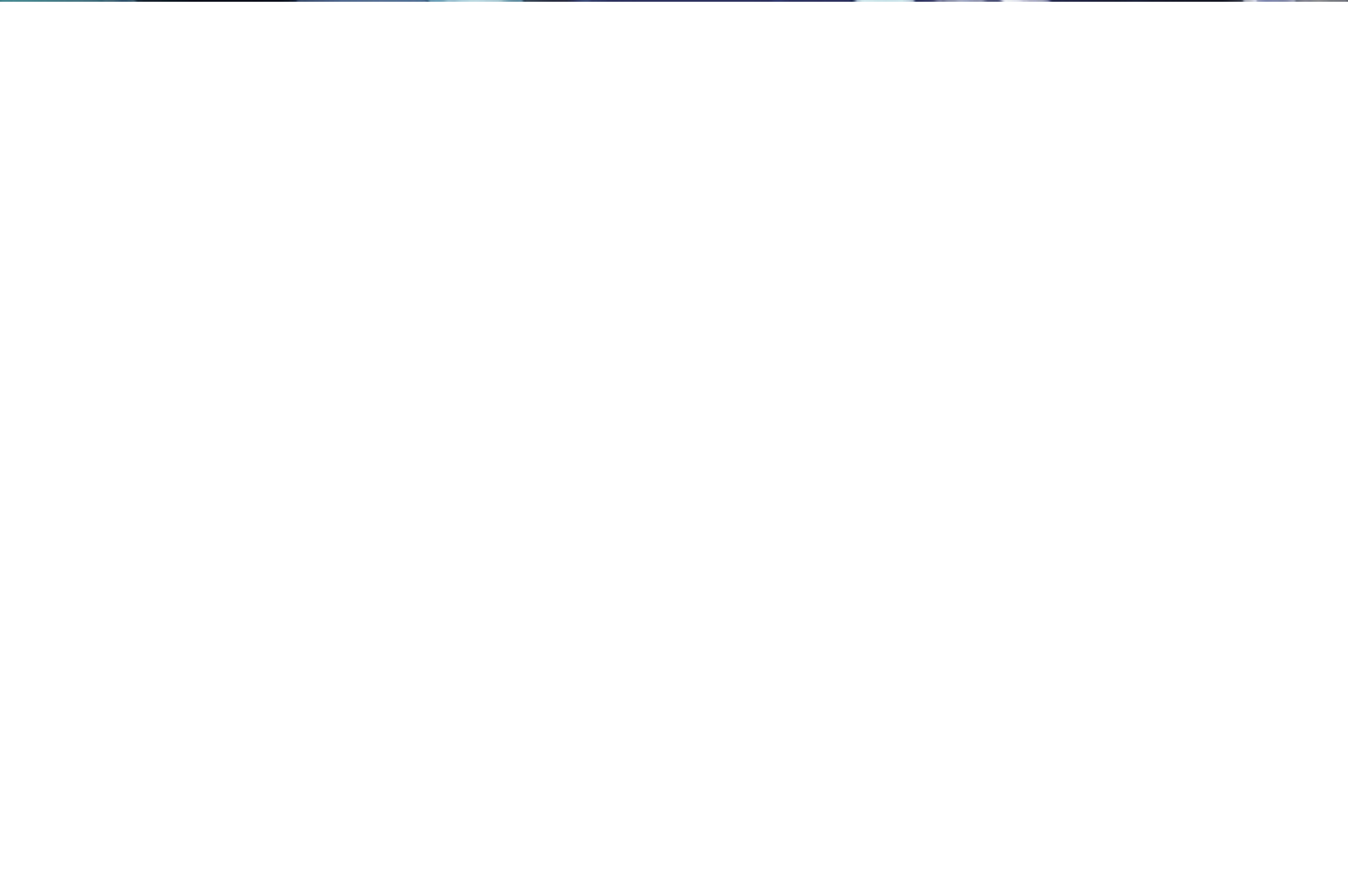
あなた、紅魔館を襲った…

く…このような賊に後れを取るとは、

この妖夢一生の不覚っ…

フニ
フニ









何...

何...

何...

何...

何...

何...

何...

何...

何...

全身に汗が沁み込んで...
何となく...!

何...

何...

何...

何...



押しこめろ!!
お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!

お人ね!
お人ね!
お人ね!



















ふふっ、あなたね

紅魔館を襲って、うちの妖夢もあんなにしてくれちゃった
困ったちゃんは。

私が西行寺幽々子よ。

別に妖夢のお礼参りをしようなんて思っているわけでは
ないのよ？

長い人生、色々経験しておくのも良いことだと思うもの。

ただ、あの子があんな状態だと

私のご飯の支度をしてくれる人がいなくなってしまうのよ。

それはとても由々しき事態よ！



だから、あなたにはそのことについてだけ
しっかり責任を取って頂きたいの。

あなた料理は得意？

何？出来ないの???

なら仕方ないわね、こうして、こう！

ふふ、簡単よ。

あなたの精力を食べさせて頂くわ。

それから、お屋敷への不法侵入の件は別だから、

私を満足させられたら、その件もちらにしておあげる。

それじゃ、頑張って、沢山出して頂戴ね。













あーん

あーん
あーん
あーん

あーん
あーん
あーん
あーん

あーん

あーん
あーん
あーん

あーん
あーん

あーん
あーん
あーん

あーん
あーん

あーん
あーん

あーん

あーん

あーん
あーん

あーん
あーん

あーん
あーん

あーん
あーん





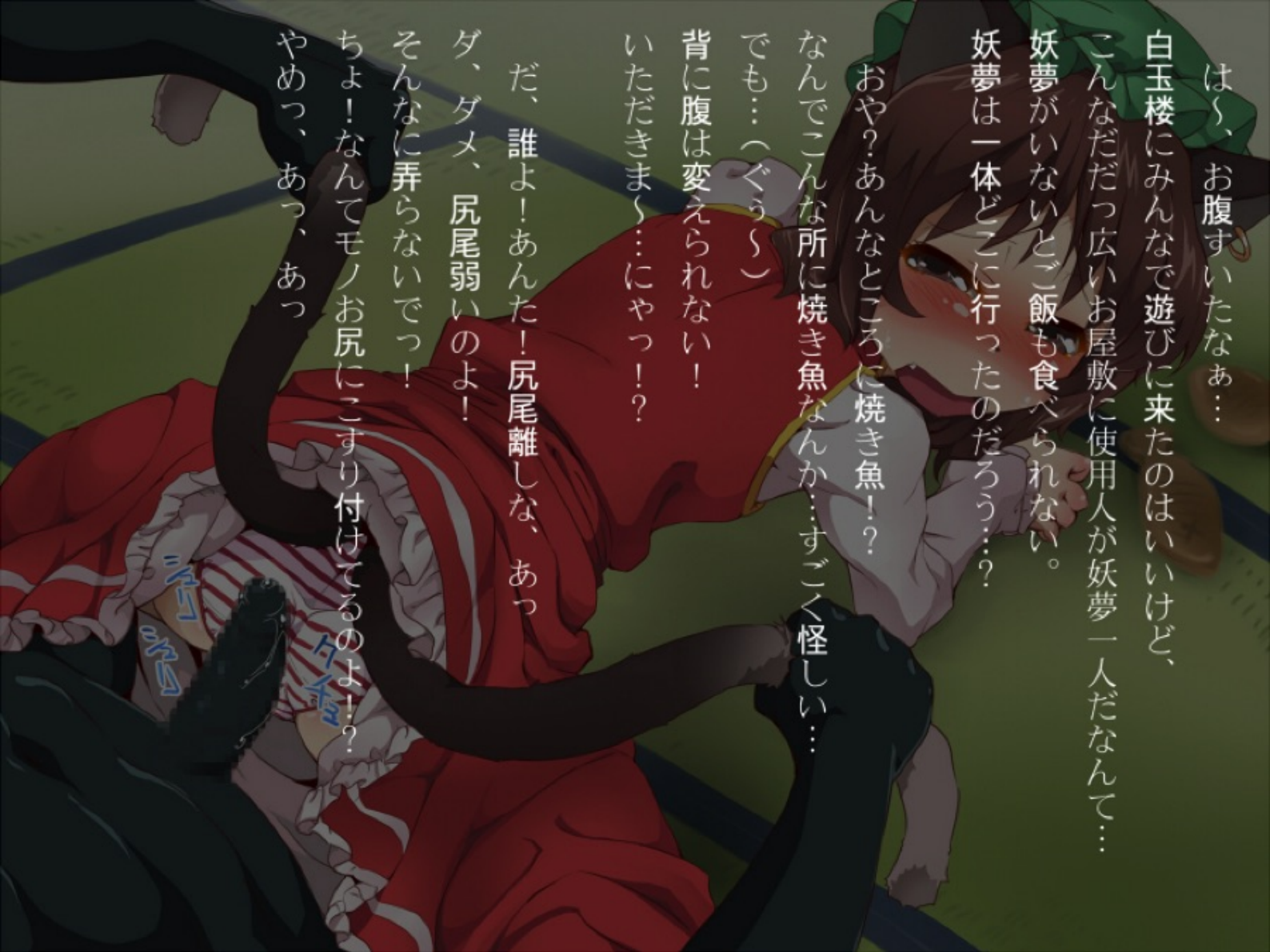












は〜、お腹すいたなあ…

白玉楼にみんなで遊びに来たのはいいけど、

こんなだだっ広いお屋敷に使用人が妖夢一人だなんて…

妖夢がいないとご飯も食べられない。

妖夢は一体どこに行ったのだろう…？

おや？あんなところに焼き魚！？

なんでこんな所に焼き魚なんか…すごく怪しい…

でも…（ぐうぐう）

背に腹は変えられない！

いただきます…にやっ！？

だ、誰よ！あんた！尻尾離しな、あつ

ダメ、尻尾弱いだよ！

そんなに弄らないでっ！

ちよ！なんてモノお尻にこすり付けてるのよ！…？

やめっ、あつ、あつ







エビ

アハ...

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ

アハ...

アハ

アハ









御機嫌よう。

ちよつとお邪魔するわね。

誰かと思えば紫、あんたなの

得意の空間移動でどこから顔出してるのよ！

あら、ご挨拶ね

霊夢（あなた）の顔が見たくなってつい、ね。

今は冥界の白玉楼に来ているわ。

すぐ帰るわよ。

ふん、まあいいわ

お茶くらいなら只で出してあげるわ。

ふふ、ありがとう。


そういえば、この前レズリアントコが

襲撃されたらしいわ。

どうも外の世界から来た“普通”の人間にらしいのだけど、

普通の人間にやられちゃうなんて

“紅い悪魔”（スカーレットデビル）も形無しね。



それで？

その人間はどうなったのかしら？

なんでも、妹のフランドールと遊んでる最中に

消えたらしいけど、たぶん…

なるほどねえ。

だから冥界送りになっただけだと思っただけから、

あんたたちも気をつけなさいね。

あら？心配してくれるの？嬉しい。

一応ね。レミリアがやられくらいだから。

ふふ、ありがとう

でもココは一般人は立ち入り禁止だもの

大丈夫…んっ？

どうしたの???

え？いえ、なんでも…あつ！

ちよっと、紫？

いえ、なんでもない、なんでもないのよ(汗)

(ちよっと、誰よ、私のお尻をまさぐるのは…!?)



あははは
ええええ

あははは
ええええ

うわあ
うわあ
うわあ

あははは
ええええ

あははは
ええええ
うわあ
うわあ

あははは
ええええ

ええええ
あははは
うわあ

あははは
ええええ
うわあ









うんうん

うんうんおんたー
うんうんうんうん...

うんうん
うんうん

うんうんうんうん...
うんうんうんうんうん...

うんうん
うんうん

うんうん
うんうん...

うんうん...
うんうんうんうん

うんうん

うん

うん



向心:この巨大...!!
頭ん中も性欲支配...!!

ニッポウ

んっ!!
んっ!!?

んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!



んっ!!
んっ!!
んっ!!

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

ゴク
ゴク
ゴク

ゴク
ゴク
ゴク

ゴク
ゴク
ゴク

ゴク
ゴク
ゴク

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

飲精アツメ来る
んっ!!
んっ!!
んっ!!





ゴクゴク

ゴク
ゴク

ゴク
ゴク

ゴク...
ゴク

ゴク...
ゴク

ゴク...
ゴク

ゴク...
ゴク

ゴク...
ゴク

ゴク...
ゴク

喉を潤した...
ゴク

ゴク
ゴク



ID's

ID's

ID's
ID's

フ...
フ...
フ...

ID's

フ...
フ...
フ...

ID's

ID's

フ...
フ...
フ...

フ...
フ...
フ...

ID's

ク

ID's
ID's

ク

ク

フ...
フ...
フ...





























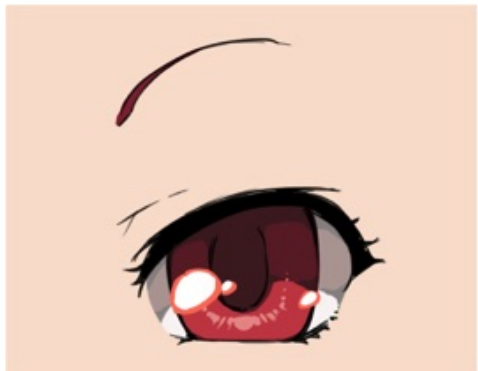










































ママは可愛い
おっぱいも可愛い
お尻も可愛い
おまんこも可愛い

おまんこも可愛い
おっぱいも可愛い
お尻も可愛い



おはよう...
おのちご...
おはよう...
おはよう...
おはよう...

おはよう...

































